

# ヘルスメーター

## 梅毒を知っていますか？

「梅毒に感染する人が増加している」と最近新聞に報道されました。当院にも性器におできができて来院され、血液検査によって梅毒と診断される患者さんが増えているように感じます。

梅毒は大航海時代にアメリカ大陸からヨーロッパに持ち込まれた感染症で、世界中に広まりました。梅毒トレポネーマと言われる病原体により、性行為で感染する性病です。症状は性器や唇にしこりやただれができ、それが自然に消えることがあります。その後全身に赤い発疹が出ます。進行すると顔面などにしこりができたり、皮膚がえぐれて潰瘍を形成したりします。心臓や血管、さらに脳や神経を侵すこともあります。妊婦が感染すると胎児に影響が出ることがあります。成人の治療はペニシリン系の抗菌薬を一定期間内服すると、ほぼ完治します。

なぜ梅毒が増えたのでしょうか。欧米やカナダ、中国でも増加が報告されています。薬の効かない病原体が出現したわけではないようです。新聞には「性の乱れが原因」とありましたが、草食系男子が増えている昨今、それだけではないように思われます。20代の患者さんに「あなたは梅毒です」と告げても「何ですかそれは？」と聞き返されることがよくあります。近年AIDSの影に隠れて、「忘れられた性病」となった様です。名前も知らない若者が増えている事が増加の一因と思われます。家庭での教育はハードルが高いかもしれません。学校保健教育や医療機関、マスメディアからの啓蒙の必要性を感じます。